

# がん診療連携拠点病院管理運営委員会

委員長 福山 康朗

がん診療連携拠点病院管理運営委員会では、大分県北部医療圏におけるがん診療拠点病院としての機能を維持するべく、がん診療実績の管理や未達成項目の改善、助言等をおこなっています。地域がん診療連携拠点病院として、8月に5年ぶりに改訂された新指定要件で4年間の指定更新となりました。今後も全項目クリアを維持し、地域におけるがん診療の中核病院としての役割を果たしていけるよう努めます。がん診療は複雑化、多様化しています。すべてのがん患者さんに対して多部署合同でのカンファレンス(カンサーボード)を実施したり、医療情報部門と連携したがん登録をおこなったり、地域連携室と連携したがんサロンを開催したり、各部署と連携を取りながらバランスの良い診療ができるように調整をしています。